

キャラクター名
小森 初雪

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ウロボロス	ワークス	中学生	カヴァー	引きこもり
オプション		年齢	14	性別	女性
覚醒	渴望	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	貧乏	経験	大きな転機	邂逅	いい人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	14
感覚	2	1	0		-2	1	(非装備時)	14
精神	4	0	0			4	戦闘移動	19
社会	0	0	0		2	2	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉		
回避			知覚	1		意志	1	1	調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
マジカルアンカー	RC	4r+3		3		C値-2 浸蝕4 命中でラウンド中達成値-20
グレイプニルアンカー	RC	4r+3		0		C値-2 浸食8 ラウンド中達成値-20、ダイス-10
ヒュドラアンカー	RC	4r+3		0		C値-4 浸食11 以降同上
アンカー・ザ・ヨルムンガント	RC	4r+3		0		C値-4 浸11 ラウンド中達成値-40 ダイス-10

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
魔法少女のコスチューム	1	1			強化服

所持品	
アウェイキングカード(ウェポンケース)	
失敗ペンギン	
精霊契約: エレメンタル	

合計装甲: 1 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D: 受け継がれし魔P		N		
S: 対馬 秋	P 尊敬	N 嫉妬		
西村 時雨	P 連帯感	N 隔意		
朝風 シモン	P 好奇心	N 隔意		
あきら	P 好奇心	N 隔意		
萩西 紫苑	P 連帯感	N 不快感		
ジャーヴィス・ウォーグレイブ	P そっくり	N 丸被り		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレーション	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv (下限7)							
魔術礼装	5	+5	常時					
効果:	専用アイテムをLv個常備化							
サイコキネシス	1	1	メジャー	視界		RC		
効果:	Lv+2の射撃攻撃 装甲-3で計算							
魔術: シニリティ	10	1	メジャー			RC		
効果:	ラウンド中あらゆる判定の達成値に-Lv*2							
パイロキネシス	5	5	メジャー	視界	範囲選択	RC		
効果:	ラウンド中あらゆる判定ダイスに-Lv*2 ダメージなし							
スベック	1	3	マイナー				80%	
効果:	C値-2 (下限5) 攻撃-20							
スピードアップ	8		常時					
効果:	行動値+Lv							
世界の神秘	1	-5	常時					ピュア
効果:	エフェクトひとつを「魔術:」扱いにする							
空飛ぶ箒	★							
効果:	飛べるよ!							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

不登校気味でほとんど自宅にこもって生活している中学生。
そうなった理由は、彼女の趣味である「魔法少女」を周囲にからかわれ、それが徐々にエスカレートしていったことに起因する。

引きこもってからも魔法少女へのあこがれは強く、時折地元の田舎町を離れてはコスプレイベントで魔法少女に扮していた。そんな「お前ら」状態の彼女であったが、あるイベントにてオーヴァード能力者の引き起こしたテロ行為に巻き込まれる。戸惑う彼女であったが、普段引きこもって運動不足の体は思うようにその場から逃げることができず、騒動を起こした能力者による攻撃で深手を負ってしまう。彼女を救ったのは、奇しくも(無能っぽい)魔法少女?のようなコスプレをしたオーヴァード能力者、対馬秋であった。対馬によって無事に保護された初雪であったが、負傷した際にリネグイドウィルスに感染、結果、魔法少女への強いあこがれを具現化する形で彼女もオーヴァードとして覚醒した。

オーヴァードとしての能力を行使する際、彼女は容姿が著しく変化する、という特徴がある。これもまた「魔法少女」への強い憧れのなせる業であろうか。そのことを本人は大いに気に入っている様子で、瞬時に衣装に着替え、文字通り「変身」することを大いに楽しんでいるようだ。ただ、その反動なのか、それともともともそうだったのか、変身していないときはまるでやる気が感じられない。明日になったら本気を出さうしいが…。